



**MIHARU**  
Rotary

2022-21 三春ロータリークラブ テーマ  
未来を語り、情熱を持って活動し、  
自らも成長しよう!



令和5年2月9日（木）12:30～ 場所：割烹 八文字屋

- Program
1. 開会点鐘
  2. ロータリーソング「我らの生業」
  3. 四つのテストの唱和
  4. 会長挨拶
  5. 幹事報告
  6. 各委員会報告・その他連絡事項
  7. 友の見どころ 三條安國
  8. 会員卓話 橋本紀子
  9. 強調月間『平和と紛争予防/紛争解決』  
社会国際奉仕委員会
  10. 閉会点鐘

### 強調月間『平和と紛争予防/紛争解決』プログラム

#### 会長挨拶 橋本 国春



皆さんこんにちは。平和と紛争予防・紛争解決強調月間プログラム例会に、出席頂きました。

先週の例会以降の出来事について、報告します。先ず、3日金曜日には念願であった、三春中学校へオンラインシステムの寄贈を行うことが出来ました。本事業に関わって頂いた財団米山委員会、当日出席して頂いた方有難うございました。昨年学校へ伺って以来一年掛りで達成できました。有効に活用されることと、今回の事業が評価されるよう願っています。次は4日、5日に開催された三春ロータリークラブ杯フットサル大会があります。三年振りの開催ですが、今回が第30回大会でありました。初日がU11部門、二日目がU12部門がありました。初日は朝のうちの観戦でしたが、ボールを追い掛け走り周る選手に、拍手しながら観戦してきました。

二日目は3位、4位決定戦、その後の決勝戦。特に決勝戦、リガーズ対富田の試合、前半は富田の1点のみで、緊迫した戦い。後半に入てもリガーズ押され気味でしたが、中盤にシュートが入り同点。残り時間10秒を切り、延長戦かと話している時、リガーズの鋭いシュートとは言われないが、あれあれと言う間のゴール。観戦していた私達ビデオ、もう一度見ないと分からぬ。あの選手たちの表情を見て、感動しました。試合ですから勝ち負けはありますが、それ以上に素晴らしい試合でした。三年振りでしたが、開催出来て選手だけでなく、関係者喜ばれたと思います。青少年支援活動の実績にもなりました。スポ小の関係された方々にもお礼を申し上げたいと思います。改めて、私達も続けて行きたいと思いました。話し変わりますが、明日行われる田村青年会議所の新年会の案内が、ロータリークラブへ来ていますので、出席することにしています。青年会議所の新年会は盛大に開催するようです。11日は、県中分区IM、三春クラブから9名の参加です。講演会の後には懇親会もありますので、他クラブの方々との意見交換をして、今後の活動に活かして頂ければと思いますし、大いに楽しんで頂きたいと思います。楽しみも大事です。

教育教材の寄贈、青少年育成の為のスポーツ大会そして、教養を深める為の講演会への参加、親睦を深める懇親会、これらの活動を多くの方々に知って頂くことも必要です。そして、会員勧誘への結びつけを体系的に行って行きたいです。

本日の例会が実るあることを願って会長挨拶とします。

#### 幹事報告 初見 和俊



1. 次回2月16日（木）日本銀行福島支店長 清水 茂様のゲスト卓話例会は会場が若松屋に変更になりました。皆様には改めて出欠の確認をファックスでお送りしておりますのでよろしくお願ひいたします。

## 各委員会報告 橋本 紀子さん



委員会報告ではありませんが、三春RCサブ事務所(笑)の八文字屋からです。『ロータリーの友』は前月25日以降には八文字屋に届きますので、「友の見どころ」の担当になられる方は取りに来ていただきたいと思います。  
また、例会当日の欠席連絡は午前10時までに八文字屋へご連絡いただきますようお願いいたします。

## 各種表彰



米山功労者マルチプル(第五回)  
橋本 紀子さん



マルチプル・ポール・ハリス・フェロー(第一回)  
増子 博保さん



米山功労者マルチプル(第二回)  
福原 義守さん



米山功労者メジャードナー(第四十九回)  
加藤 義明さん  
福島(三春)ロータリークラブ

## 三春ロータリークラブへ



～国際ロータリーより～  
ロータリー賞 (2021-22年度)



～ 2530地区より～  
第10回 米山功労クラブ



～ 2530地区より～  
寄付優秀クラブ第5位

## 友の見どころ 三條 安國さん



## 横書き P.5 RI会長メッセージ

ウガンダの難民居住地の様子が出ています。  
女児のエンパワメントは、公平性以上の事をつくりだす。

## P.6 2月23日は、ロータリー創立記念日

## P.10~P.19

ウクライナ戦争の様子:P12息子の死の死・写真悲しくせつない  
エチオピア・ノレワンダ内紛の状態。

## P.28~P.29 米山から世界の町へパングラデシュラジシャヒの様子

## P.34~P.37 各地区大会の様子の写真様子

## 縦組み P4 人との出会い他者のために生きる(安在隆氏)



## P.9~P.12 この人を訪ねて

奈良ロータリークラブ柳沢育代さん「包丁にかける人生」

## P.18~P.19 友愛の広場 地区大会の在り方への疑問」岡山後楽園岡村和則氏

## P.26 ロータリー・アットワーク

ひとり親困窮家庭に食料支援 第2640地区和歌山アゼリアロータリークラブ

P.27 濑戸内寂聴生誕百周年記念碑 第2670地区徳山南ロータリークラブ  
99才で亡くなった寂聴師との交流があった

## 会員卓話 橋本 紀子さん



2023年2月9日

1

橋本紀子

## ロータリーミニ知識

成り立ち 創立1905年アメリカ シカゴ市  
創立者 ボールカリス（弁護士）4人から仲間作りのため

現在 200以上の国と地域。会員約120万人以上  
クラブ数 約37000以上 全世界で520地区  
日本 クラブ数2225、34地区。会員数約85000人  
第2530地区(福井県)63クラブ 会員数約2200人  
8つの分区に分かれている  
中央分区(福井県)第一分区(福島、二本松)県北第二分区(飯坂)  
会津分区(会津若松)いわき分区(いわき)県南分区(白河)  
相双分区(相馬、原町)県中分区(本宮、三春)

ロータリー会員の3大義務  
1. 会費を支払うこと  
2. 例会に出席すること  
3. ロータリーの友を講読する事  
ロータリークラブはそれぞれ独立している。会長、幹事、理事会によって運営管理されます。会員は全員委員会に所属しクラブの活動に参加します。  
任期は1年間、7月スタート6月最終月

## RIとは国際ロータリー(ロータリー インターナショナル)の略

クラブの連合体(クラブが会員)「ロータリーの目的」の推進の管理機構。

世界本部が米国イリノイ州のエバストンにあります中央事務局に

R I 会長、R I 事務総長、理事 17名の構成

R I 会長は 3ヶ月から選ばれた指名委員会により、国際大会に置いて選挙されます。会長は国際ロータリーのテーマを発表し、これがその年度の最重要テーマとなります。今年度の会長はロータリー初の女性会長ジェニファー・ジョンソンさん、テーマは「イマジン・ロータリー」

日本人のRI会長は3人東ヶ崎 薫氏、向立 廣次氏、田中作次氏

ロータリーとは一言でいふと

ロータリーは利他の心を養い、人を育てると共に献身的な奉仕活動を行う世界的な団体

## ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することである。

第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。

第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役に立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものとすること。

第3 ロータリアン一人が個人として、また事業及び社会生活において、日々奉仕の黙念を実践すること

第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的なネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること

ロータリーの目的達成にためには奉仕の理念を学ぶ(実践活動の指針)

## 2つの奉仕理念がある

1 人道的奉仕の理念 “超我の奉仕”

利己的な欲求と義務及び他人の為に奉仕したいという感情、常に相反する感情の矛盾をやわらげるもの

## 2 職業奉仕の理念 最もよく奉仕する者、最もよく報われる

アーヴィング・シェルトン提唱

(決議23-34 「1923年セントルイス国際大会で採択された決議文」)

ロータリーの五大奉仕ロータリークラブの活動の哲学的、および実際的な基準

1 クラブ奉仕

2 職業奉仕 ロータリアンのみならず一般の職業人にも理解できるようにまとめた心構えが4つのテスト(ハーバート、テラー)

3 社会奉仕

4 国際奉仕

5 青少年奉仕

3 ロータリーの中核となる価値観  
ロータリアンがなにを優先させ、どの様な行動をとるかの指針となる  
奉仕  
親睦  
多様性  
高潔性  
リーダーシップ  
  
ロータリー奉仕活動の最もたるもの寄付  
ロータリー財団 クラブの財団委員会の役割  
財団の寄付を募る事、資金を活用してプログラムに参加すること。  
年次基金と恒久基金  
  
年次基金一人 150円  
ボリオプラス一人30円  
  
財団の活動の7つの重点分野  
1 平和と紛争予防／紛争解決  
2 疾病予防と治療  
3 水と衛生  
4 母子の保健  
5 基本的教育と識字率向上  
6 経済と地域社会の発展  
7 環境保全

4 米山記念奨学会  
  
米山梅吉氏(日本ロータリーの父)の遺徳を記念する事業として、  
1952年東京クラブから始まった。日本ロータリー独自の  
多地区合同奉仕活動として、RIに承認されている。  
世話クラブとカウンセラー制度  
  
年間会員1人当たりの寄付額  
  
普通寄付 5000円  
特別寄付 10000円  
すべての寄付は強制ではありません  
  
よく聞く言葉 etc. (ロータリー用語) ?  
  
マイロータリー  
RIに会員のアカウントを登録することでロータリーの活動、地区、  
クラブ運営に必要な情報、データーを随时入手できるシステム。  
ガバナー、会長、幹事、会員と役職によって。見れる範囲が異なります  
  
メーキャップ  
例会出席の補填として、他クラブの例会に参加する事が出来る  
  
地区協議会  
国際議会で研修を受けた次期ガバナーが新RI会長の方針を説明し、  
一年間の運前方針を打ち出す勉強会。クラブの会長、幹事、委員長などが  
参加する。  
  
地区大会  
地区最大の行事 地区内ロータリアン全員参加の交流の場  
誇りと感動を与えるお祭りの要素  
ロータリーは素敵だと思われる  
世界大会 2023年マルボルン、2024年シンガポール

5 IM アイ・エム  
インターナショナルミーティングの略  
地区的行事 分区ごと持ち回りでホストクラブになる。会員全員参加  
各クラブの情報交換、一般討論会等  
  
CLP クラブリーダーシッププランの略。目的としてクラブの強化を計るため  
管理の枠組みを提供する  
効果のクラブは1 会員増強 2 奉仕プロジェクトの実施  
3 財団への寄付 4 クラブを超えた指導者養成  
  
RYLA 青少年指導者養成プログラム  
  
PLI ロータリーリーダーシップ研修会  
  
DEI ロータリーの価値観を表す略語 多様性 公平さ インクルージョン  
帰属性 会員増強、会員基盤を拡げるために有効  
ロータリー強調月間  
7月 RI会長、年度テーマ  
8月 会員増強月間  
9月 基本的教育と識字率向上月間  
ロータリーの友月間  
10月 地域社会の経済発展月間  
米山月間  
11月 ロータリー財団月間  
12月 疾病予防と治療月間  
1月 職業奉仕月間  
2月 平和構築と紛争予防月間  
3月 水と衛生月間  
4月 母子の健康月間  
5月 青少年奉仕月間  
6月 ロータリー親睦活動月間

## 平和と紛争予防～紛争解決強調月間プログラム 富山 和明さん

さて、2月は「平和と紛争予防～紛争解決強調月間」です。世界が今、最も力を注がないといけない課題は、ロシアとウクライナの戦争終結ではないでしょうか？昨年2月24日にロシアの軍事侵攻が始まり、当初はすぐに終わるとの見方もありましたが、1年経過した今も終わっていません。

日本人にとって戦争というと、どこか遠い出来事のようにも感じますが、戦争によって物価が高くなるなど、他人事ではいられません。今日のプログラムが、ロータリアンとして何か出来ることはないかと考える、きっかけになれば幸いと思います。

皆さんのお手元に資料(ウクライナ危機の中で強まる決意 | Rotary International)を配布させていただきました。影山さんに探していただき、紹介してもらいました。ありがとうございます。



資料には、ウクライナのロータリー地域雑誌からの報告が掲載されています。詳しくは、後でゆっくりと読んでいただければと思うのですが、少し要約させていただきますと、最初はウクライナでのロータリーの歴史にふれています。第2次世界大戦で解散し、ソ連崩壊で復活した後は、再編を繰り返しながらも会員数を増やしていることが紹介されています。後半は、紛争を経験したからこそ、できることが綴られています。

ウクライナ社会の様々なレベルでの和解に向けた対話の研修、戦争の影響を受けた子どもたちの心理的リハビリ、戦争を逃れた人々の援助など、ロータリアンの平和への思いが分かる内容になっております。

私が話すよりも、現地の人の話を聞いた方が伝わりやすいと思いました。動画を探してきました。三重県の四日市西ロータリークラブのメンバーが、ウクライナのリウネRCのユリア・メリアン幹事にインタビューし、昨年4月に公開したもので、20分くらいの内容となっております。

ウクライナのロータリアン(本編)  
UKRAINE Rivne Rotary Club



ウクライナのロータリアン (本編)  
(URL)  
<https://youtu.be/6l-hP1GZo84>

最近、戦争に関する報道の扱いが小さくなっている傾向もありますので、少しでも関心を高めていただけたら、ありがたいと思います。